

美唄市過疎地域持続的発展市町村計画（素案）に寄せられた意見と市の考え方について  
（パブリックコメントの結果）

1 意見募集の概要

政策等の題名	美唄市過疎地域持続的発展市町村計画
政策等の案の公表の日	令和3年10月5日（火）
意見提出期間	令和3年10月5日（火）から令和3年11月4日（木）まで

2 結果の概要

提出された意見は、次のとおりです。

意見数（意見提出者数）	13件（3人）
インターネット	5件
ファクシミリ	2件
郵送	1件
直接持参	6件
無効な意見提出	0件

3 提出意見の内容

13件（3人）

パブリックコメントコメントで提出された意見の内容とそれに対する市の考え方は、次のとおりです。

《総括表》

反映区分	意見の考慮の結果	件数
A	意見を踏まえ、政策等に反映したもの	
B	意見の趣旨が既に政策等に反映されているもの	
C	意見を政策等に反映しなかったものの、今後の検討のために参考とするもの	13件
D	その他（質問など）	

《具体的な内容》

No.	提出された意見の要旨	提出された意見に対する市の考え方	反映区分
1	<p>郷土史料館に館長と学芸員を配置したのだから今までの毎週月曜日と火曜日の休館を年末年始の他、毎月15日と月末の月2回にするなど休館日を減らしたら良いのではないか？</p> <p>人手不足分は有償ボランティアを配置する（例えば1時間500円で3時間交代にしたり、冬は開館前に除雪をしてもらう）など必要に応じてボランティアを活用するなど具体的に記載すべきである。</p>	<p>休館日を減らすことについては、現在のところ考えておりませんが、今後の管理運営の参考にさせていただきます。</p> <p>具体的記載については、本計画の記載内容に管理運営の詳細は求められていないことから、記載予定はないところであります。</p>	C
2	<p>「コアビバイ」を核とした美唄市の中心街とするために「ホテルスエヒロ」を多目的に活用することを目的に市で買取をして名称を変更し、郷土史料館の別館として未公開の品の展示をしたり、「子供食堂」を作って子供は100円、80歳以上は200円として市が証明書を発行して月に1度利用するとか、管理運営は市と民間とで協議をして行うとか、「コアビバイ」周辺の空き店舗について市としてモデル的に活用する人に条件付で手助けをする。その条件は他市町村の例があれば取り寄せて検討するとか、商工会議所で発行している「かぐや姫」のポイント制については、他市町村への買い物物流出ストップとかインターネットでの買い物ストップのささやかな抵抗として大手スーパーのように1年限りのポイントではなく数年のスタイルにするよう原資について無利子で市が手助けしてはどうか？</p>	<p>美唄ホテルスエヒロについては、昨年4月から休業が続いており、新型コロナウイルス感染症の影響により、先行きが不透明なところもありますが、再開の意向も聞いておりますので、ホテルスエヒロの活用については、現在のところ考えておりません。</p> <p>また、中心市街地の活性化方策につきましては、ご意見を参考とするほか、商工会議所など関係団体と連携を図り進めてまいります。</p>	C
3	<p>空家バンクや空地バンクについて、登録している物件の所在を市内のマップで紹介したり、そのマップを4～7月、8～11月、12～3月現在などに分けて作成し、「コアビバイ」や「美唄駅」などに置いてはどうか？</p> <p>マップの内容は市役所を中心とした1km範囲にするとか、市役所に取引条件の問い合わせがあれば、市内の不動産業者の全店の表を手渡し業者と相談するよう紹介したらどうか？</p>	<p>現在、空家バンクのホームページ上には個々の物件の情報の中に地図で所在も掲載していますが、空家バンクに登録している全物件を掲載した地図はないことから、利用者に分かりやすいホームページを目指してご意見を参考にさせていただきます。</p>	C

No.	提出された意見の要旨	提出された意見に対する市の考え方	反映区分
4	<p>生涯学習センター構想の拠点として「ホテルスエヒロ」を市が買い取って多目的に利活用して、郷土史料館もセンターの拠点として「コアビバイ」を中心とした市の中心市街地として編成し、空き店舗、空き地については市役所から1km範囲の所有者と条件を市と協議をしてモデル的に市が金利を負担して貸付をするなど「コアビバイ」周辺に1人でも多く人を呼ぶ方法を考える、身体の不自由な方々が安全安心な生活ができるモデル都市と指定を受ける、空き店舗に身体障がい者の手作り作品の販売をする店に市が支援する、「一杯100円のコーヒー」のお店を身体障がい者や老人に開いていただいて手作りの軽食を安価で出せるよう美唄市が金利を負担して自立の道を応援するなど、具体策を記載してはどうか？</p>	<p>生涯学習センター構想での「ホテルスエヒロ」の活用については、現在のところ考えていないところでありますが、参考にさせていただきます。</p> <p>美唄ホテルスエヒロについては、昨年4月から休業が続いており、新型コロナウイルス感染症の影響により、先行きが不透明なところもありますが、再開の意向も聞いておりますので、ホテルスエヒロの活用については、現在のところ考えておりません。</p> <p>また、中心市街地の活性化方策につきましては、ご意見を参考とするほか、商工会議所など関係団体と連携を図り進めてまいります。</p>	C
5	<p>高齢者の健康づくり（認知症予防も含む）の例として、施設の人手不足を短時間でも後期高齢者で補充できるよう高齢者の団体創設に市が手を貸す、高齢者に身体を動かしていただき、少額の現金や温泉の入湯券を支給するなどして短時間の軽作業で報酬をもらい人との触れ合いを得る。つまり、シルバー人材センターでの長時間の作業が難しくなってきた人達に2～3時間程度働いてもらって市内で消費してもらえようびばい商品券による貸金支払い方法を取り入れて健康づくりの一つとして考えるなど、具体策を記載してはどうか？</p>	<p>美唄市シルバー人材センターでは、令和3年度の事業計画の中で「高齢会員の体力に合わせ就業時間が短く、グループで出来る就業先の確保に努めます。」とあります。</p> <p>このことから、新たな高齢者団体の創設については、現在のところ考えていないところでありますが、今後の高齢者の健康づくりの参考にさせていただきます。</p>	C
6	<p>郷土史料館の入館者数を増やす方法として、館内の「無料開放スペース」を多くの人に知っていただき利用してもらい、その足で有料の常設展示にささやかな数かもしれないが足を運んでいただく方法も考えてみてはどうか？また、史料館の行事計画表を作成して町内会に回覧していただくとか、登録しているボランティアへ5部送付して知人及び近所の方々に届けたり、その行事計画表に「無料開放スペース」のお知らせをする。「無料開放スペース」のPRを兼ねて、特別展示の出入口を以前のように西側にしてはどうか？現在は東側になっているので特別展示の見学を目的に無料で入館して、そのまま有料の常設展示に出入りしているのが目立つため、特別展示の入り口を西側にすることで「無料開放スペース」があるのが分かり、入館料を払わない人の常設展示への出入りも防げる。</p>	<p>郷土史料館の管理運営の参考にさせていただきます。</p>	C

No.	提出された意見の要旨	提出された意見に対する市の考え方	反映区分
7	<p>7. 子育て環境の(2) その対策「1. 子育てしやすいまちづくりの推進」で子育てしやすいまちだと思ふ市民の割合が現状約20%と驚くほど低くなっているのに、子育てしやすいまちになるための具体的な解決策と具体的な目標が分からない。</p> <p>「子育てしやすい」という大きなくくりだけの大雑把なアンケート項目では図ることのできないような部分を、きめ細かく調査して進めていく必要があるのではないかと医療・保育・義務教育・スポーツや文化活動・高校など、それぞれのカテゴリーでより詳細なアンケートを取りながら、課題を明らかにして解決いただきたい。</p>	<p>ご指摘のとおり「子育てしやすいまち」と一言で言っても、乳幼児から高校生までの世代によって、必要とするニーズが異なっており、各世代のニーズが満たされることによって、「子育てしやすいまち」と感じていただけたと考えております。</p> <p>子育てしやすいまちづくりを進める上で「子育てしづらいと感じること」を明らかにするためにアンケートを実施するのか、ヒアリングを実施するのかを含め、課題解決に向けて検討させていただきます。</p>	C
8	<p>7. 子育て環境(3) 計画の運動支援については具体的にはどのようなことをするのか、今までやっている運動支援を続けるのか、今までと違うことをするのか？</p> <p>保育園によっては狭いからホールを走ってはいけないと保育士から注意を受けたり、外遊びを敬遠する園もあったと聞かすが、行政の方はご存知だろうか？園ごとの状況を把握した上でそこにあったやり方で支援いただきたい。</p> <p>また、地域住民との交流からどのように子育てを支える環境を作っていくのかを知りたい。抽象的なイメージは分かるが、計画なので具体的に提示して欲しい。</p>	<p>これまでピバの子保育園や認定こども園ひまわりでは、幼児が楽しみながら多様な動きを経験できる運動の機会を提供することにより、幼児期に必要な心身の発達を促すとともに、就学後のスポーツ・運動活動につなげていくため、サッカー教室や体育教室を実施してきたところです。令和3年度からは、両施設に加え対象施設をへき地保育所に拡大して、今後も引き続き実施してまいりたいと考えています。</p> <p>園内での運動はそれぞれの園のスペースや安全面などを考慮して園でルールを決めておりますが、少しでも子ども達がのびのび遊べるようにご意見を参考にさせていただきます。</p> <p>地域子育て支援については、子育ての孤立化や不安感等を解消していくために、子育て支援センターにおける広場の利用や保護者同士の情報交換、交流などが大切であると考えています。</p> <p>また、子育てを中心とした様々なイベント等における交流により、子育て情報の共有や新たな気付きなどを享受するほか、必要な時に子どもを預かってくれる託児を担う団体や地域における子どもや子育て家庭を育み、応援するボランティア活動を推進する団体などを支援することが大切であると考えています。</p> <p>その方が住む地域全体で子育てを支える環境づくりを進めていくことが子育て環境の充実に必要であると考えているため、地域住民との交流という表現をさせていただいております。</p>	C

No.	提出された意見の要旨	提出された意見に対する市の考え方	反映区分
9	<p>これだけ子育てがしにくいと言われてい るのに、子育て世代が必要としていること を直接ヒアリングする機会を作ったり、発 言しやすい場所を作り出すことはしないの か？</p> <p>私の周りで子育てをしている人たちの中 では、地域の公園が危険で（遊具が整備さ れていない、雑草が生えすぎているなど） 子どもたちを遊ばせることができないとい う話を聞くが、市役所には届いているの か？</p> <p>放課後や休日に公園や学校の校庭など身 近なところで、子どもたちが自由に力いっ ぱい遊べる所がないという美唄の現状を再 度認識いただいて検討し直していただきた い。</p>	<p>まちづくりは市民の皆さんのお話を聞きな がら進めていくものだと考えていますので、 今後、お話を聞く機会を設けるよう努めてい きます。</p> <p>公園の遊具については、長寿命化計画に基 づき計画的に整備をしているところです。 学校の校庭については、少年団などが利用し ていない限りは自由に利用することは可能で す。</p>	C
10	<p>9. 教育の振興 (2) その対策の「健やか に育ち、郷土愛を育む子どもの育成」を 「夢や希望を持つ子どもの割合」で検証す るのは、基準となることが異なっているた め不正確である。正しい物に修正いただき たい。</p>	<p>(2) その対策の「1. 健やかに育ち郷土 愛を育む子どもの育成」と指標の「夢や希望 を持つ子どもの割合」は郷土愛を持った子ど も達が持つ夢や希望の中に将来、美唄で何か をしたいと思ってくれる子どもが一人でも多 く育てて欲しいという思いで指標に選んでお りますので、関連性があるものと考えており ます。</p>	C
11	<p>9. 教育の振興 (3) 計画「児童生徒文 化・体育活動支援」では一部の子どものみ に限られてしまう。</p> <p>(2) その対策の中では「各学校で全生徒 に対して体力向上への取り組みを推進す る」としているのに、具体的支援の部分で は、一部のすでに活動している児童だけへ の支援だと、「全児童の体力合計点が低い 」という課題と「全生徒への体力向上を 図る」という対策に対する「一部のすでに 活動している児童への支援」という計画 は、明らかに噛み合っておらず、誤りだ と思うので訂正いただきたい。</p> <p>そして具体的に、こういった計画で支援 をしていくのか明示していただきたい。</p> <p>また、どの課題、どの対策に対してどの 計画行っていくのか番号を振るなどして記 載しないと分かりづらい。</p>	<p>「全児童の体力合計点が低い」という課題 に対して、「体力向上プロジェクト」のよう な一つの事業として実践しているものではな く、通常の授業や休み時間などを利用して全 児童生徒を対象に教育活動の中で運動する機 会を増やし、体力向上に取り組んでおり、</p> <p>(3) 計画の中の「児童生徒文化・体育活動 支援」とは別の取り組みとなっています。</p> <p>具体的な取り組みについては令和3年度教 育行政執行方針に記載しておりますので、こ の過疎計画では詳細までは記載しておりませ ん。</p> <p>計画の記載順や体裁については、国が定め た形に沿って作成しており、番号などは振れ ない形になっております。</p>	C

No.	提出された意見の要旨	提出された意見に対する市の考え方	反映区分
12	<p>6生活環境の整備の「水道施設」について意見させていただきます。水道管の劣化は全国的に問題になっており美唄市も例外ではないと思います。配管更新が簡単ではないことは承知していますが次の手段を提案します。</p> <p>美唄市は美唄ダム水系と桂沢水系の2系統が存在しますので、バイパス配管を設けることによりそれぞれの配管にトラブルが生じた場合、給水をカバーしあい断水を最小限に抑えることが可能だと思います。</p>	<p>現在、美唄ダムからの水が供給されている場所でも元々、三笠の桂沢水系から供給されていた場所もあり、現在も桂沢に繋がっている管が存在しています。そのため、技術的には桂沢側の止水弁を開けると美唄側に桂沢の水が流れ込みますが、水流が変わることで大規模な赤水が発生する可能性が高く、また桂沢から供給できる水の量も決まっており、美唄水系全域に水を供給することは不可能であるため、現実的には使用できない状況です。</p>	C
13	<p>9教育の振興の学校関連施設について意見させていただきます。</p> <p>屋根の劣化が起因し大掛かりな改修が必要になったとの情報がありました。</p> <p>豪雪による損壊または屋根材の損傷などの原因が推察されますので建築診断士等による定期的な診断を行い早期発見で補修費用を最小限に抑える必要を感じます。</p> <p>また、公共施設の暖房費用削減のために既存の暖房機をエアコンに変更してはいいかがでしょうか？</p>	<p>建築診断士等の定期的な診断は実施していませんが、昨年のような豪雪や強風などの後に職員が現地を確認し、必要に応じて修繕を依頼しているところです。</p> <p>また、公共施設の空調については、更新時に今後の設置費用やランニングコストなどを考慮しながら最適な選択を行っていきます。</p>	C